

赤月
AKATUKI
MYUUTO
みゆうと

8
nanakanorakuen



七ななか夏の樂園

～田舎の学校で美少女ハーレム♡～

|最終巻 七夏の樂園|

R18
For Adults
Only



ど…
どうなん
でしょう…

わー！
先生
無責任！！

わっ…
分かり
ましたっ！！

どうなん
でしょお？

クス男
じゃーん！

子供ができたら
全員私が
面倒みますっ!!!



言ったね
先生？

うっ…！

ぬっす

あ！

あ！

あ！

じゃあ
試して
みようよ♡

へっ…!?

ぬっす

あ！

あ！

夏休み一か月…

空いてる時間は
四六時中、私達と
セックス
しまくって…

7人全員
妊娠させるの…♡

しゅ♡

何それ
面白そう!



やるー
やるー!!



あ♡
イク♡

イク♡
イク♡

イク♡

びゅん♡





な、何言ってるんですか
皆さんっ...!

遊びでする事
ではっ...

先生...?



ほら...



私達は遊びも
真剣なの♡



私達
全員：

あ♡

ん



しば

はら
孕ま
せて...♡



あーあー

セクシッ

では 遠慮なく...

アッ

アッ

セクシッ

アッ

アッ

あーあー

あーあー

あーあー

あーあー

あーあー

あーあー

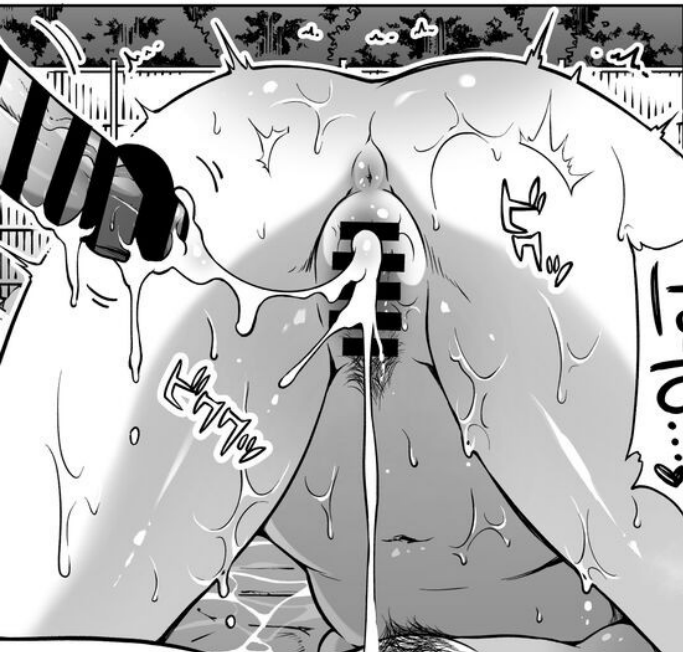
あーあー

アッ

アッ

アッ





いよいよ
だね…

ほら
先生！

皆も
見せて！！

これが
私達の絆…

いつくやま
巖山
七女神と
太陽神の
お守り…！

先生覚え
てる…？

先生を
予言した
祈祷師の
話…

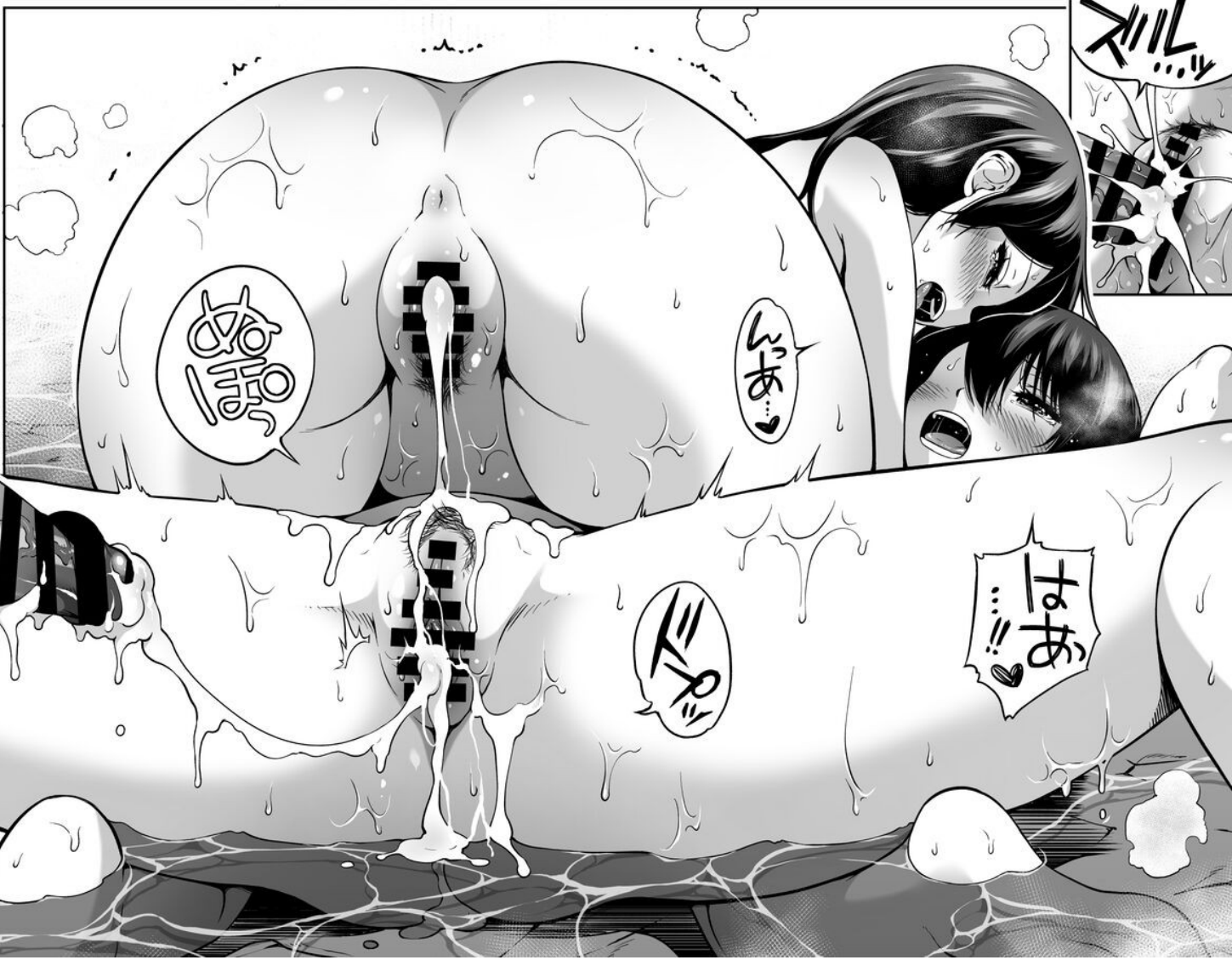
実はこの
飾りはね…

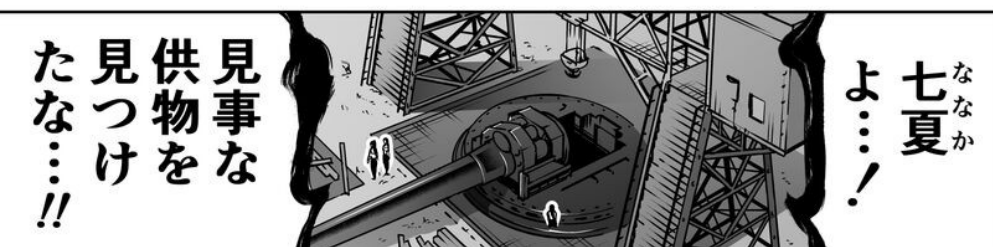
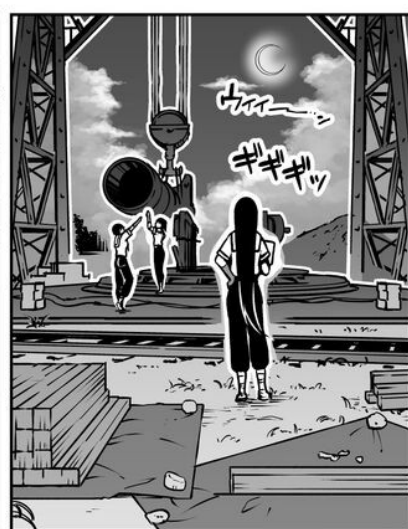
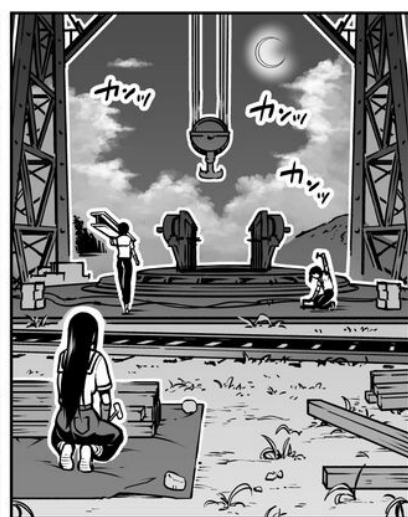
その祈祷師
さんから
貰ったんだ…

もしかしたら
これが私達と
先生を
出会わせて
くれたのかも
しれない

ふん…
馬鹿馬鹿しい
ですね

ななか
七夏…！





あれが我が
收藏品に
加わるのも
考えるだけで

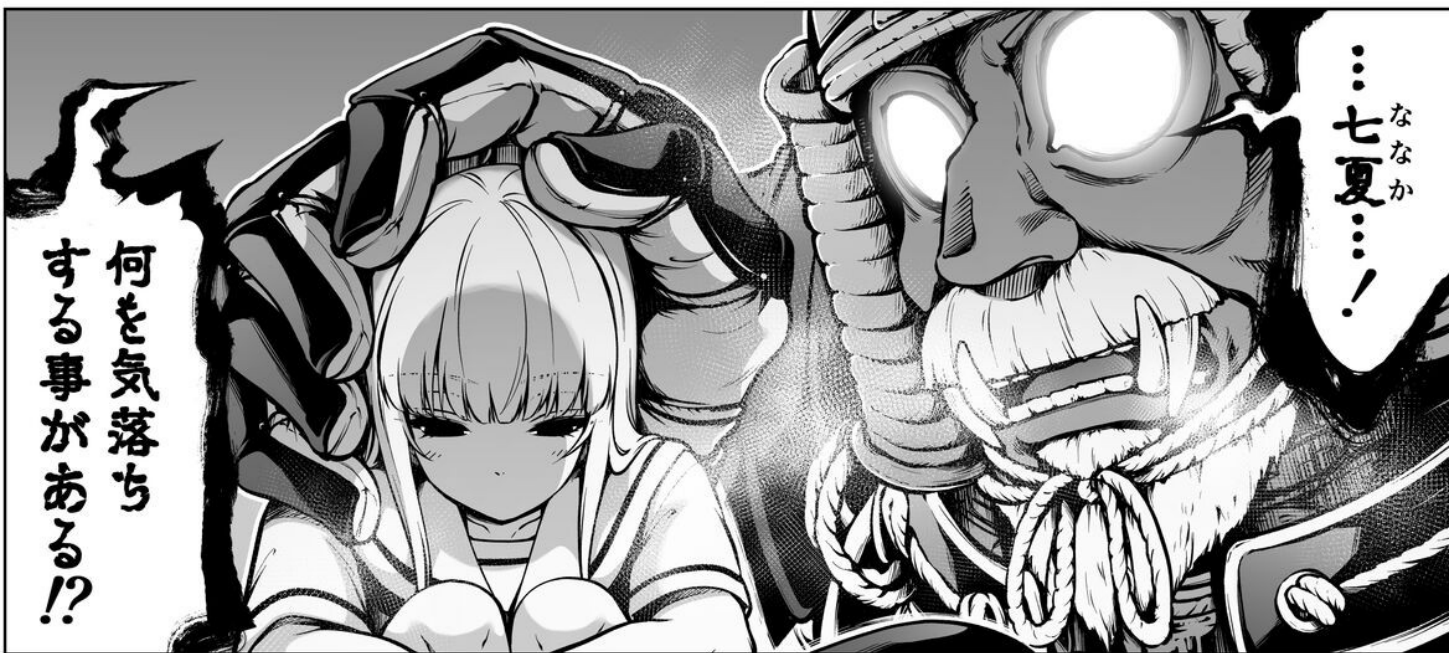
胸が高鳴ると
言うもの…!!

…それは
何よりです。



…七夏…!
ななか

何も気落ち
する事がある!?



この世界は
せめてお前の
理想になるように

永遠の若さに!

いのちみなぎ
生命漲る
きゆうかさんぶく
九夏三伏!!

奴らとて
楽しんでおる
ではないか…!?



力を与えた
のだぞ…!?

六夏さんっ…

せんっ…

せえっ…

これで
赤ちゃん
できたらっ…

もうっ…
妹
じゃなへっ

お嫁さん
ですよねっ…♡

はっ…

嬉しい…♡

えへへ
っ…♡

射精くっ

あ
あ

あ
あ

あ
あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ



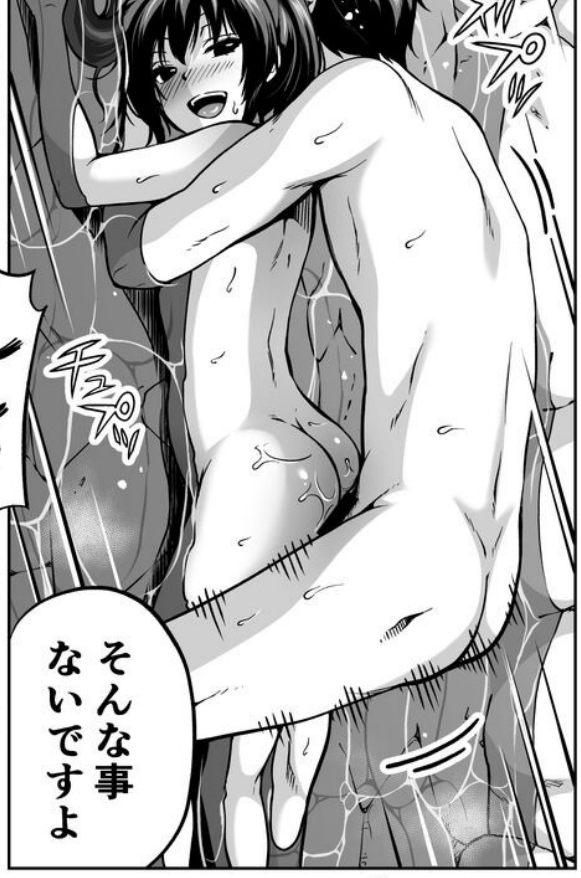
私は面白い
お母さんって
素敵だと思
います



じゃあ…
面白い
お母さん
なる…



へへっ…
私がっ…
お母さん
なるなんてっ…



そんな事
ないですよ



三夏さん
ならっ…
面白い
お母さん
なります



それ寝めて
ないよ先生っ!
そう
ですか?

あーあ！

これで子供
作っちゃうって
もったいないなー

どういう事
ですか
いっか
五夏さん
…？

だって…
もっと
もっと

死ぬほど先生と
セックス
したいじゃん♡

……！

いっばい
先生の事
襲って
おかないと…♡

だから
今のうちに

うくっ…！

ぐんぐん

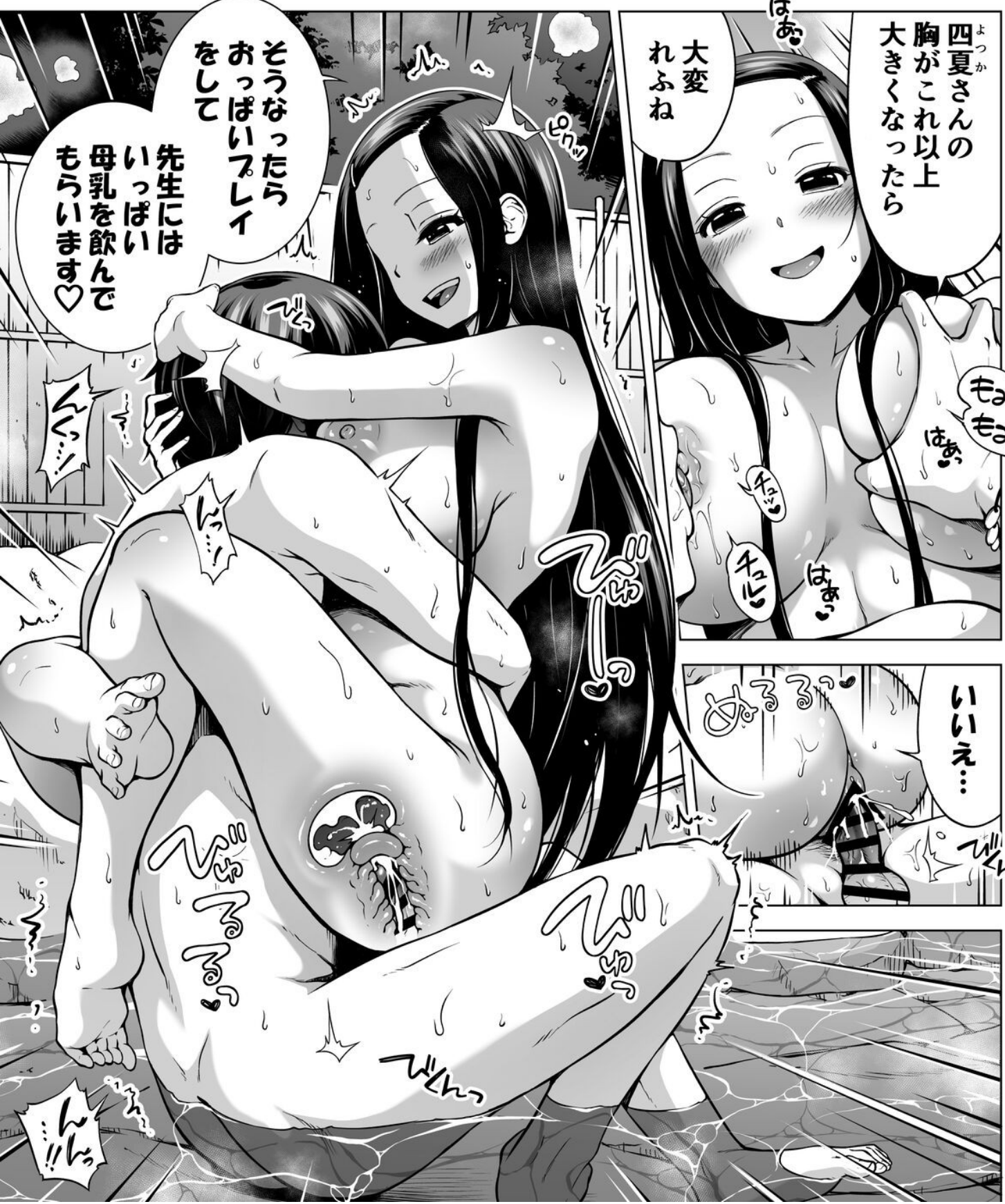
ぐんぐん





もっとおっぱいが大きくなるらしいですよ？

先生 知ってます？ お母さんになったら



そうになったらおっぱいプレイをして

先生には いっぱい母乳を飲んでもらいます♡

大変れふね

よっか 四夏さんの胸がこれ以上大きくなったら

もみもみ♡



いいえ…

先生は
凄いね…

いちか
一夏が
こんなにも
明るくなった
のは…

先生のおかげ
なんだよ…?



凄いのは
二夏さんです

……?

それまで
一夏さんを
ずっと支えて
きたのは

二夏さん
ですから



うん…

ありがとう
先生…♡

全く：
もう昔の調子に
戻ってる

七夏は今の感じで
お守りを貰った途端に
捨てちゃって…

仲間外れで
拗ねてるの♡

ちよっ
…！
一夏姉様
っ…！！

どうせ
私は別腹
ですから！

まあ私達も
似たような
もんだけどね

私達ね…
皆自分の
母親が誰か
知らないんだ

こらっ
…！！

…？

クソ親父が
秘密主義でさ…

でも先生…？
私達皆は将来
いい夫婦に

なれると
いいね♡

…！！

ひっ…日が
昇ります！！

皆さん
準備は
いいですか！？

時間です
…！！

ニヒ



いちか
夏さんっ…

先っ…
生っ…
♡



先生がっ…

七夏と…
私達の心を
救ってくれた…

それだけで
もう充分
なんだ…

本当は
ここを出る
必要なんて
ないのかも
しれない…

いけま
せん…!



永遠に続く
同じ世界は

精神を
蝕みます

人間には
変化が必要
なんです

それが
生きるという
事なんです

でないと
心が壊れて
しまう…

私は皆さんと
子供を作って

終わりの
ある外の世界で

……

一生を
添い遂げたい
……!!

先生…♡

射精して
えっ…♡



七夏さん…



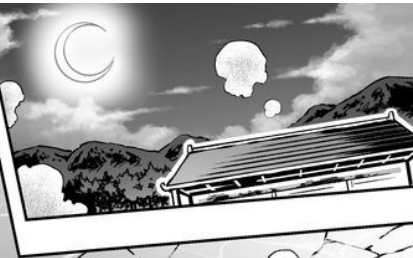
先生…
皆には内緒
ですよ…?
私…本当は
怖いんです…
付喪神に
逆らうのが…

先生と
別れるのが…
皆と…



七夏さんも…
一緒に
来る訳には
いかないの
ですか…?





初めて
出会った
時には

思いも
しません
でした…



こんなにも愛しい
存在になって…



あの7人と…



先生…♡

あの人
が…

私達と

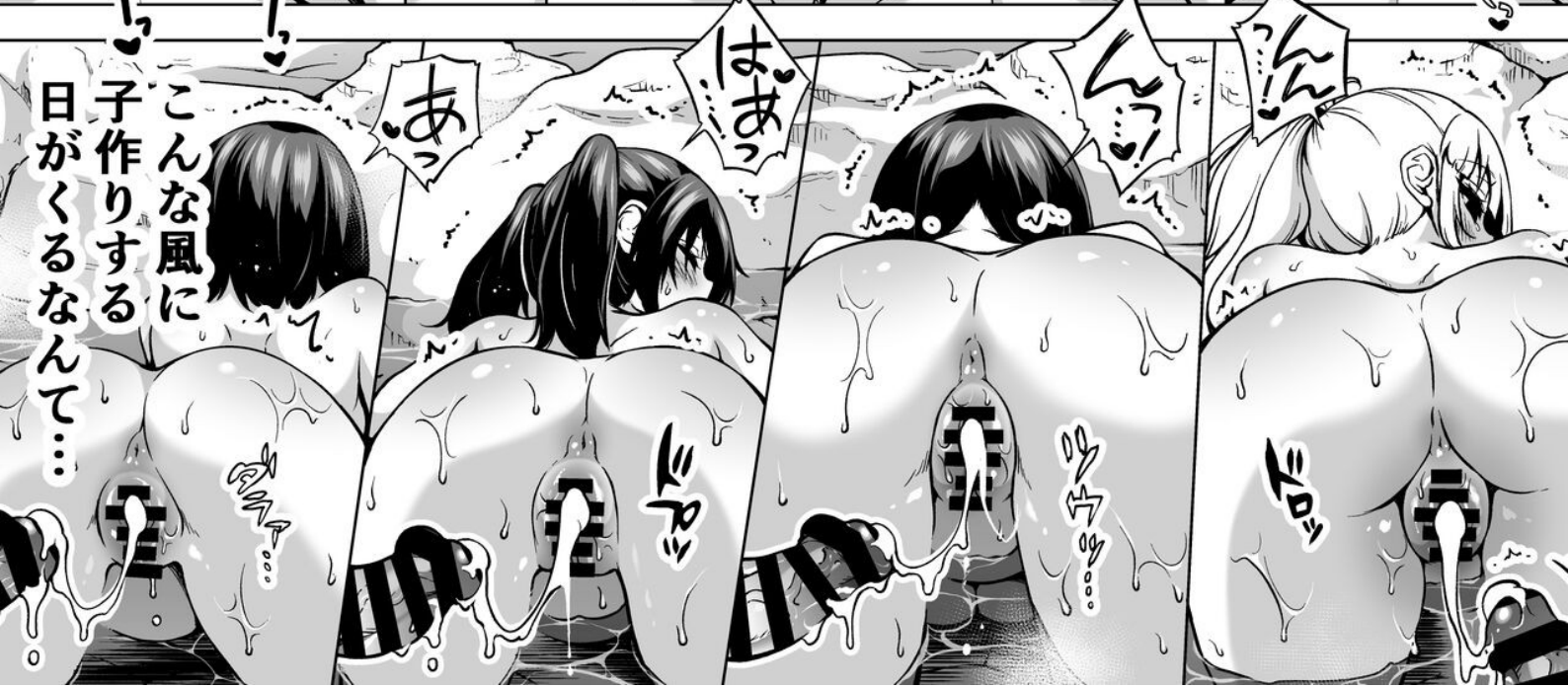
はあ♡



次々と
種付けしてー

びしょー♡

こんな風に
子供作りする
日がくるなんて…





自由奔放な
五夏さんに...

しっかり者の
二夏さん



やんちゃで
無垢な
三夏さんに...

はあ!!

あゝ



包容力の
よっか
四夏さんに...

守ってあげたい
むっか
六夏さん

そして...

せんっ...♡

せえっ...♡

んっ!!

びしょ

びしょ

んっ!!

んっ!!

んっ!!

んっ!!

ズッ

ズッ

ズッ

あ

あ

あ

いちか
一夏さんに...

あっ!!

びしょ濡れ

最も近くて
遠かった二人...

大好きい

びしょ濡れ

とびしょ





あふあふ!!

七夏 ななか
さん……!

ふあ!!

♡♡♡♡♡

あふあふ

あふあふ

あふあふ

あふあふ

あふあふ

あふあふ



私は
全員と…

はあ

はあ

はあ

はあ

ピクッ

ん

ん

ん

ん

ん

オ

オ

いちか
姉様…

ななか
七夏…



— 一か月前

ガッアアアッ

ギイイイッ

良いよ
下げてー!

にー姉
撃って!

むっか
六夏ー
もう一本
頂戴ー!

カ
カカ
カカ
カッ

カ
カ
カ
カ

いはー!

よあ
っい

せんせー!
大丈夫ー!?

カ
カ

なっ…
なんとかか…

こりや
大仕事だねー

組み上げる
だけでも三ヶ月は
かかりそうです

まあでも
そのおかげで…

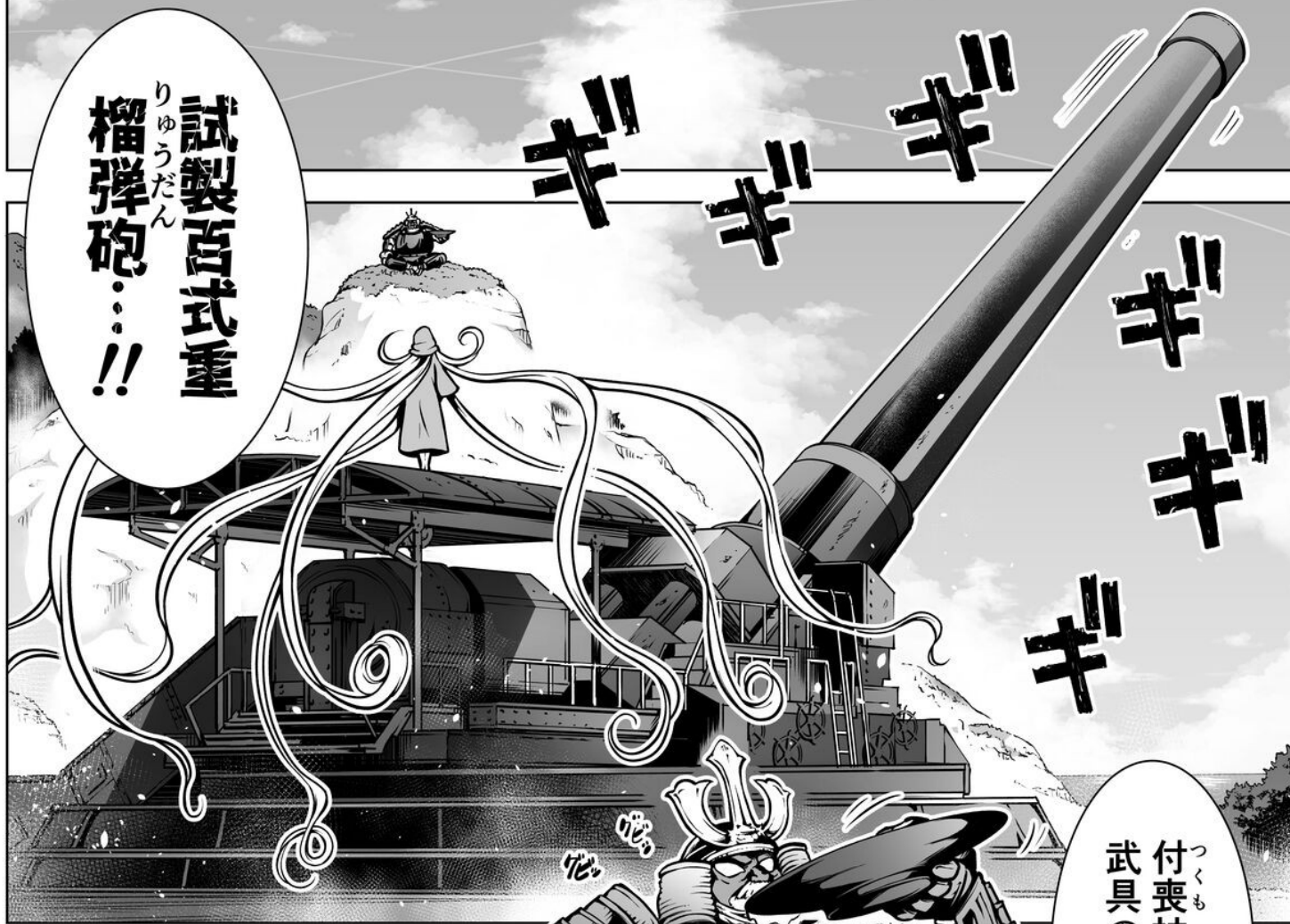
…!
添い遂げる
覚悟です



ついに
完成です…!

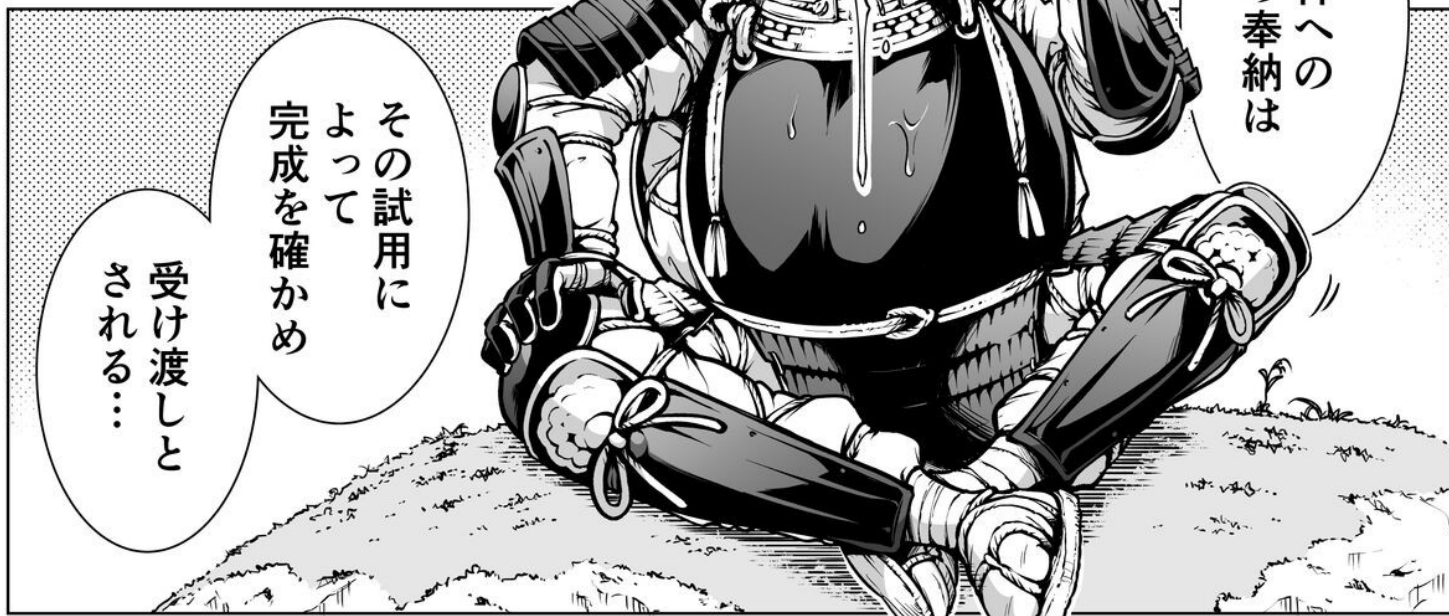
さあ
皆さん…





試製百式重
榴弾砲…!!
りゆうだん

付喪神への
武具の奉納は



その試用に
よって
完成を確かめ

受け渡しと
される…

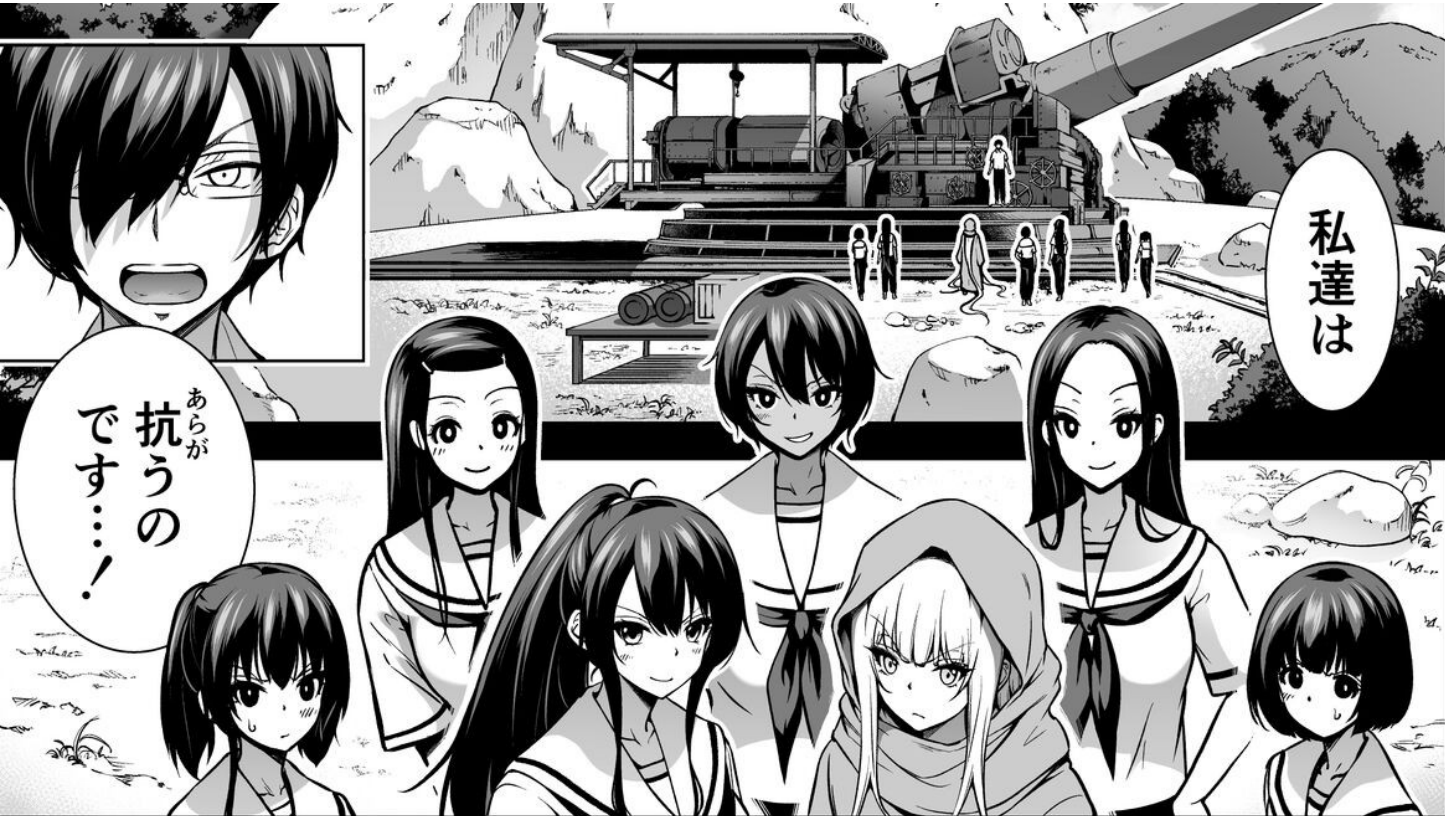


壁の向こうに
現世があるとは
限りません…

何もないかも
しれないし

失敗すれば
奴の怒りも
買うでしょう

それでも—



私達は

あらが
抗うの
ですよ...!



では...!!



ワシは早くその
武具が火を噴く
様を見たい...!!



七夏...

貴様が試射を
行うのか...?

何か
問題が?

いや...



重榴弾砲

りゅうだん

試製百式

.....!!



作戦は
こう…！

試射場から
“流れ物の滝”
に向けて

七夏^{ななか}が砲撃
する

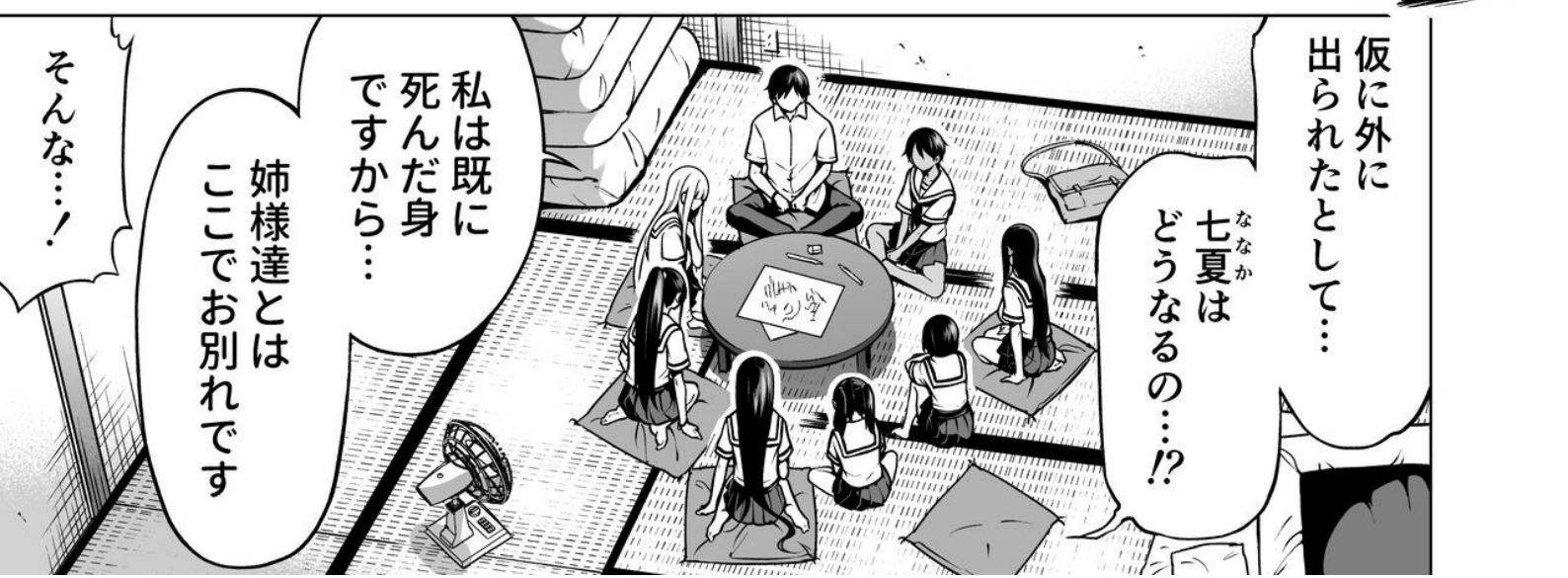
壁が破壊されて
穴が開いたら

近くに潜んでいた
私達^{うっしよ}はそこから
現世に抜け出す





試射アアアア
アアアアアアアア!!!



仮に外に出られたとして…

七夏はななかどうなるの…!?

私は既に死んだ身ですから…

姉様達とはここでお別れです

そんな…!

最後に
分かりあえて
よかった…

私には
それで充分…

来たよ
皆…!!

ゴ
ネ
ネ
ッ





うぬらあああ
あああああっ!!!

!!!



供物の
分際で

我を
謀るとは
.....!!!



万死
!!!

ほ!!?

七夏
さん!!?



皆行つて
くださいっ!!

早くっ…!!!



…!!!



ぜっ…
全員っ

あの鳥居に
吸い込ま
れるっ…!!!



ななか
七夏ああっ!!

オオ

オオ
オオ
オオ

オオ

オオ

オオ



七夏ななか……!!



おいななか七夏……!!



学べ!



そして
武具を
捧げるのだ……!!



!



これは……



七夏ななかさんの過去……!?



だめです!!

そいつの
言う事を
聞いては……!!



……!!



違う……
これはっ……



何奴……!!



忍み子
……？



本当に
過去に
いる……!!



蔵の中に
閉じ込められ
とるんだって

母さんが
異人の子
じゃろ？

名もない
言うさった

気の毒
じゃ……

わし達の
妹じゃ



時空を
彷徨って
いる……!

皆さんを
見つけな
ければ
……!!

まず……



ええのぉ!

皆で遊ん
じゃろう!!



これは壁が
できる前の

過去の
鳥居…！

いや…

あれは
っ…！



何故私の
名を…？

しまった
……！



ねこじ
子子子
さんっ…！



あなた
は…



影が薄い。

あなた…違う
“刻”^{とき}から
来ましたね…？



うとそうそう
鳥兔匆匆…



あつ…、
あのっ…!

七夏さん達を
助けたいんです!!

訳が分からない
と思いますが

皆と鳥居の
中の空間で
散り散りに
なって
しまつて…

そこから私は
この過去に…

あの子達を
助ける…?

はい…!



時間が
なさそう
ですね



彼女達と
何か共通の
物は…?

装飾品でも
服でも何でも
いい…



…!?

元々一つ
だったものを
彼女達と別々に
共有するんです

時を遡れば
それは元々
一つの物…

時空が
溶け合う
その空間では

互いに
惹かれ合い
やがて一つに
なる…

彼女達とも
出会え
ましょう…

…!!

でも
そんな事…

突然言われ
ても…



!

そうだ…



「^{いつく}巖山七女神
のお守り…!!」

確か彼女達も
この民芸品を
持っていて…!

……。

いや
ダメだ…

これはあれとは
同じ形は
していますが…
全く別の物…

昔、祈禱師の
おじさんに
貰ったんだ…

これを必ず
肌身離さず
持ってるって…

そうすれば
70年後に
私達を助ける
人が現れるって…



そうか…

あれは私だ…

何か思い至りましたか…!?

皆さんは
“今” 何処に!?

あなたも
良く知る
工場で

延々と武器を
作らされて
おります…

ありがとうございます
ございます!

先生…!

“あの子達”を
どうぞよろしく
お願いします…





ねこじ 子子子さんの話からすると

はあ はあ

今は皆が楽園に閉じ込められる前!

まだ間に合います...!!



すんなりと入れそうにないですね.....

当然か...

彼女達は七家の企業秘密...



御祈禱にまいりました

あーはいはい聞いておりますお入りを...

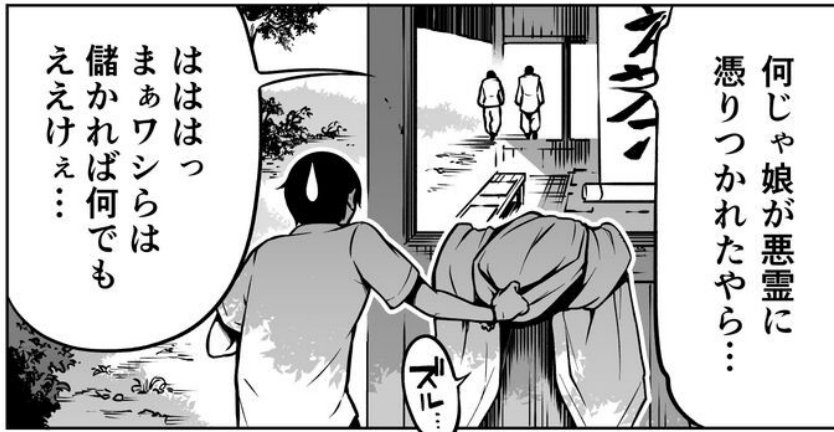


ふう〜暑いのお...

祈禱までまだ時間もあるし

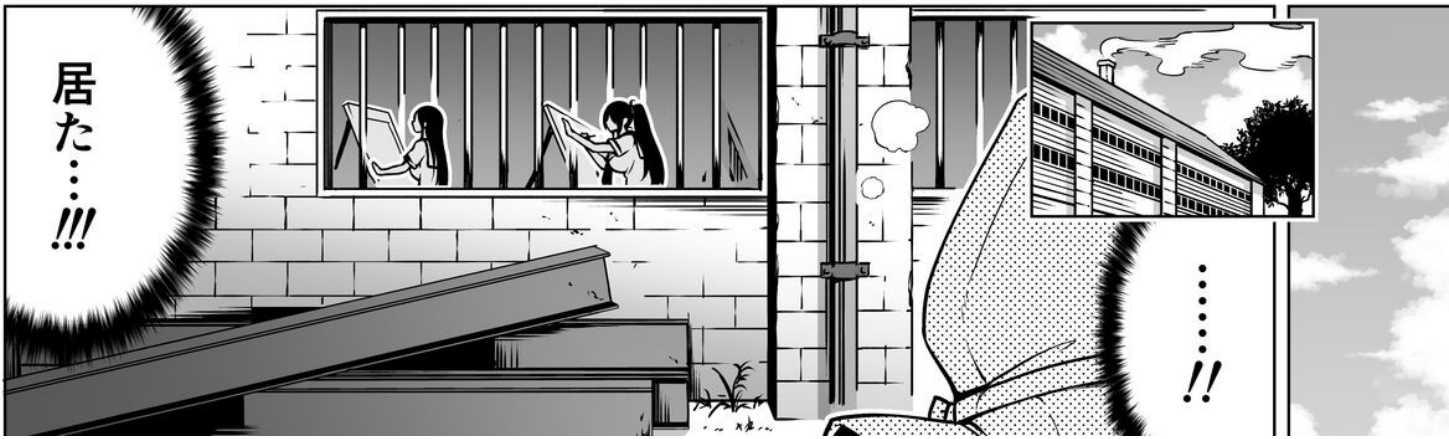
ちいと涼むかねえ

祈禱師...!!



何じゃ娘が悪霊に憑りつかれたやら...

はははっ まあワシらは儲ければ何でもええけえ...



居た...!!!

.....!!

みつ…
皆さんっ…!!

!!?

なっ…何じゃ
あんたっ…!!?

あんた
ここに入ったら
いけんよ…!

あっ…あのっ…!!
私は祈祷師ですっ…!

それよりも
聞いてくださいっ
時間がありませんっ!!!

予言
ですっ
…!

今から70年後…
ある男性が
あなた達を窮地
から救います…!

ブチッ

その時まで
このお守りを
7人一つずつ

肌身離さず
身に着けて
いてください!!

離れ離れに
なっても、
引き寄せ合う
お守りです…!!

お願いします…!

いきなり
何を言うんじゃ…

今日七夏ななかの
お祓いする
言うとった人じゃ
ないの…?

ああ

日差しが強いけえ
正気を失ったる
のかも…

70年後で…
救うなら
今救うてよ

本当
なんです
信じて
下さいっ!

……



これをずっと
持っとけば
ええんじゃね…？

一姉…!?

当たるも
八卦…
当たらぬも
八卦…

それに…



皆で同じものを
持ち合ういうんは

浪漫ろまんがあつて
ええじゃろ…？

なあ七夏ななか…

コッ…



フフフ



…!!



こがいな
世迷言よまいごと
聞いとらんと
仕事せえっ!



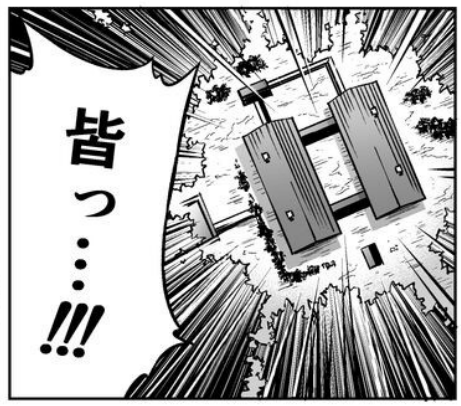
!!



ちよっ
…!



七夏さん
ななか
っ……!



皆っ……!!!



キニッ

できる事は
全てやり
ました……

これでもう悔いは
ありません……



ゴゴッ

私は人生で
最上の時を
過ごしました……



後は祈るのみ……

思えば
この何か月……



夜の街へ
繰り出す



こんなに
素敵で……



こんなに
楽しくて……

こんなに幸せな
気持ちになった
のは初めてでした……



女達の
秘密基地に
私は案内
されました



あん♡

見放題……!!!

潤いのない
私の人生に

彼女達が
喜びを与えて
くれたのです…



考えてみれば
もう充分…

私は人生を
謳歌したのかも
しれません…



あるいは
このまま
終わっても…

いや…



チャポーン♡



やはりそれは
いけません…！

私は何を
考えていた
のでしよう…！?

彼女達を
救わなくては…！！

これからも
彼女達と
生きるのです…！！

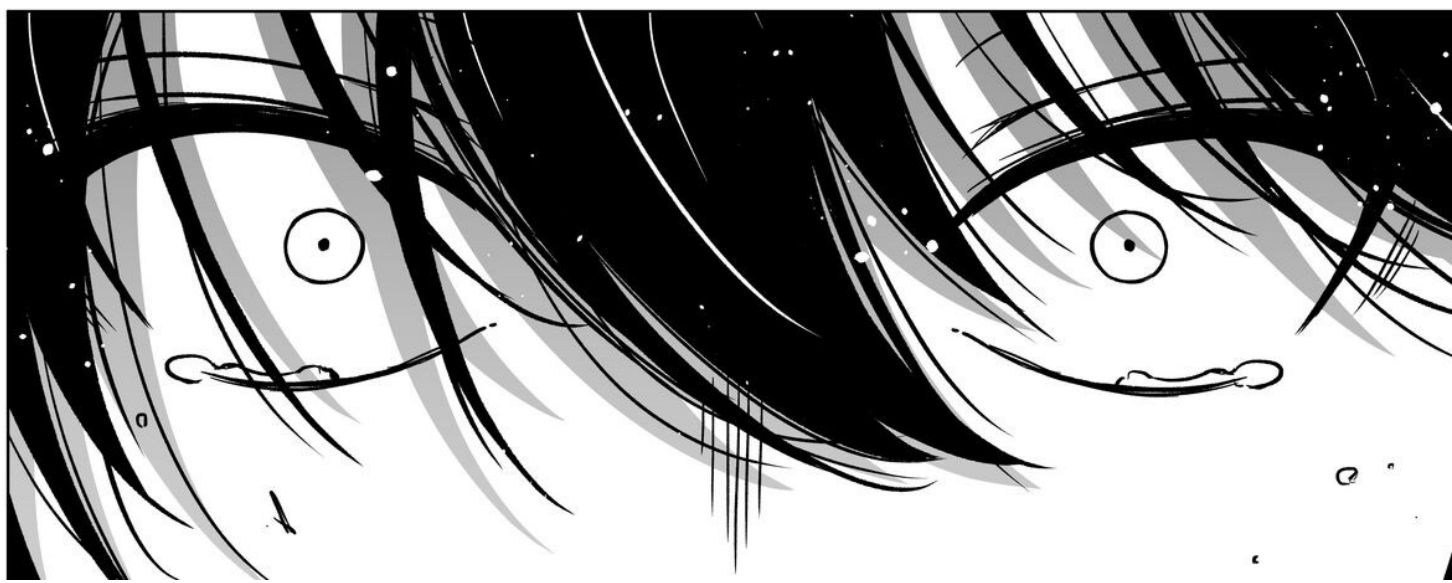
神様お願い
します…！！

彼女達と
会わせて
ください
っ…！！

彼女達と
会わせて
ください
っ…！！

彼女達とっ

!!!











皆さん
っ…!?

このお守りくれたの
先生だったんだね!!!

どうやら
そのようです!!!





先生っ
.....!?



今分かつたよ!!

つか先生何なの格好!?

帰りましょう!!



うああああつ怖かったよおおおつ

ここ何処!?

あんだ三夏そんな事も分かんない訳!?

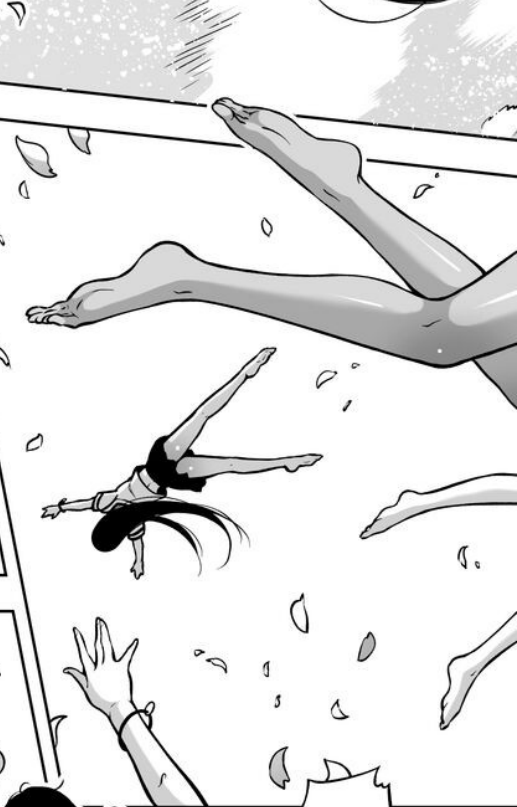
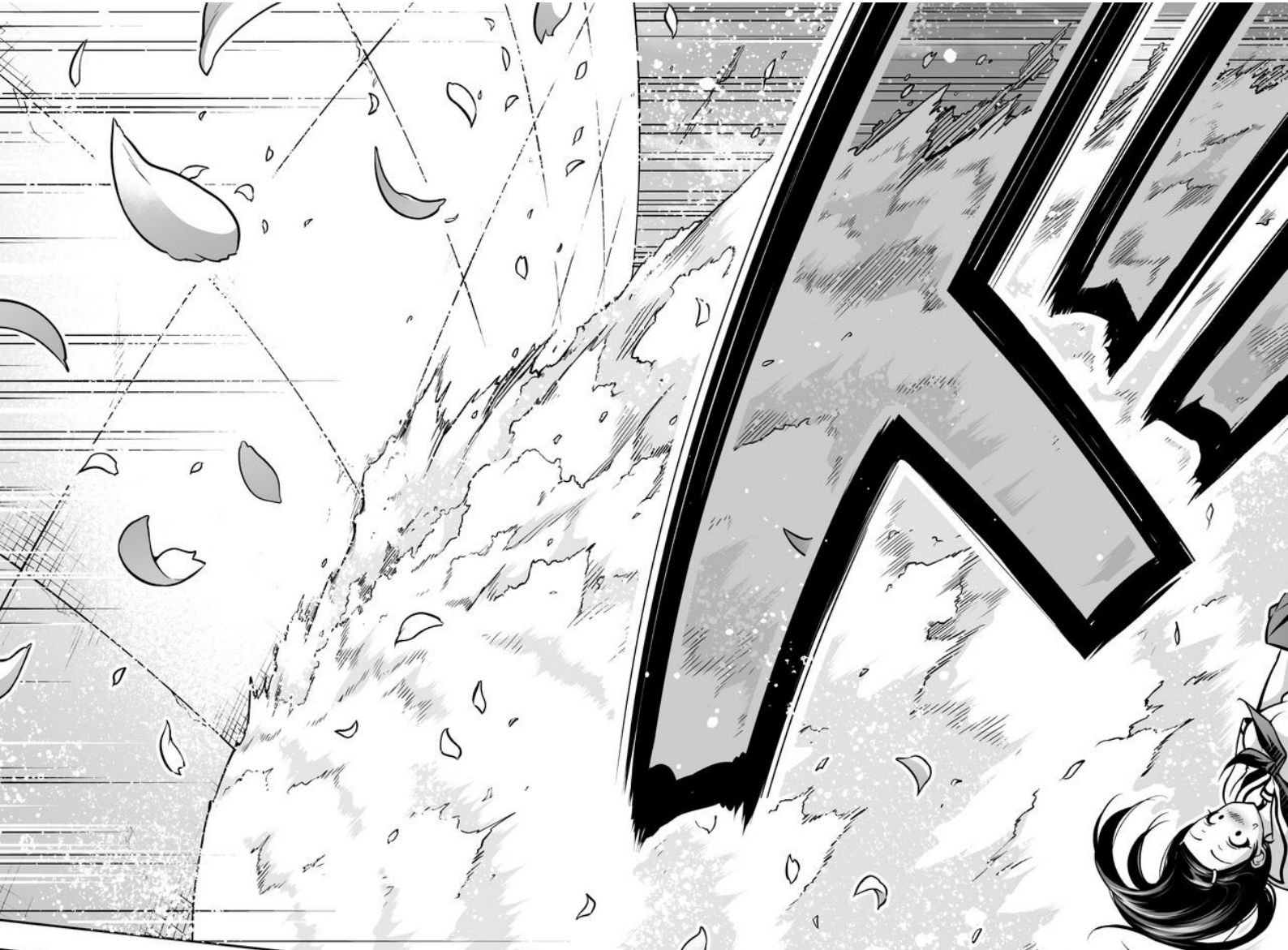


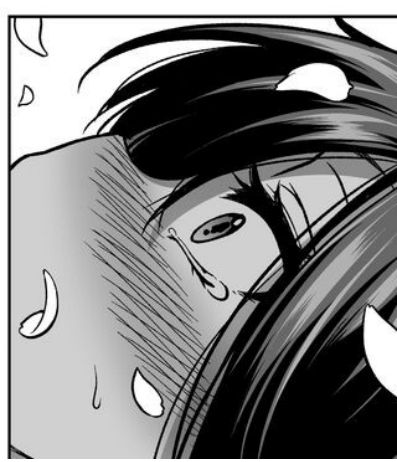
皆生きて
るう...?

死ぬかと
思ったあ
...

うう...
...









お仕事の後の
全身マッサージ
は...♡

先生...♡
どう?



お疲れ
れふよね...♡



特に
ここは...



春だ…



うれじぐ
てっ…

いいん
です…

知ってますか？

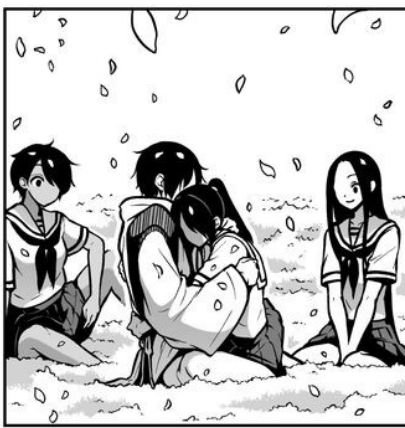
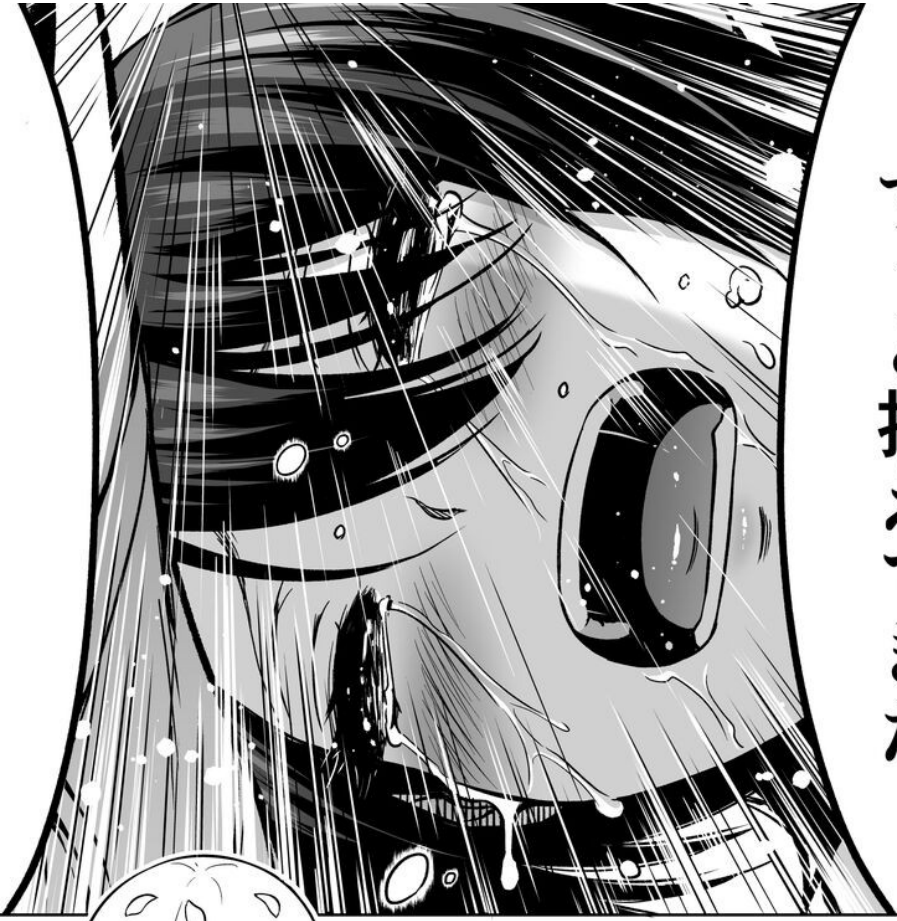
嬉し涙の
正体を…

もちろん
本当に
嬉しくて
出る涙もある
でしょう

でもその
もう一方の
正体は…

その人が
報われるまでに
ずっと抱えてきた

辛かった事や悲しみに
対する涙なんです



あんた
どうして...!?

.....っ!

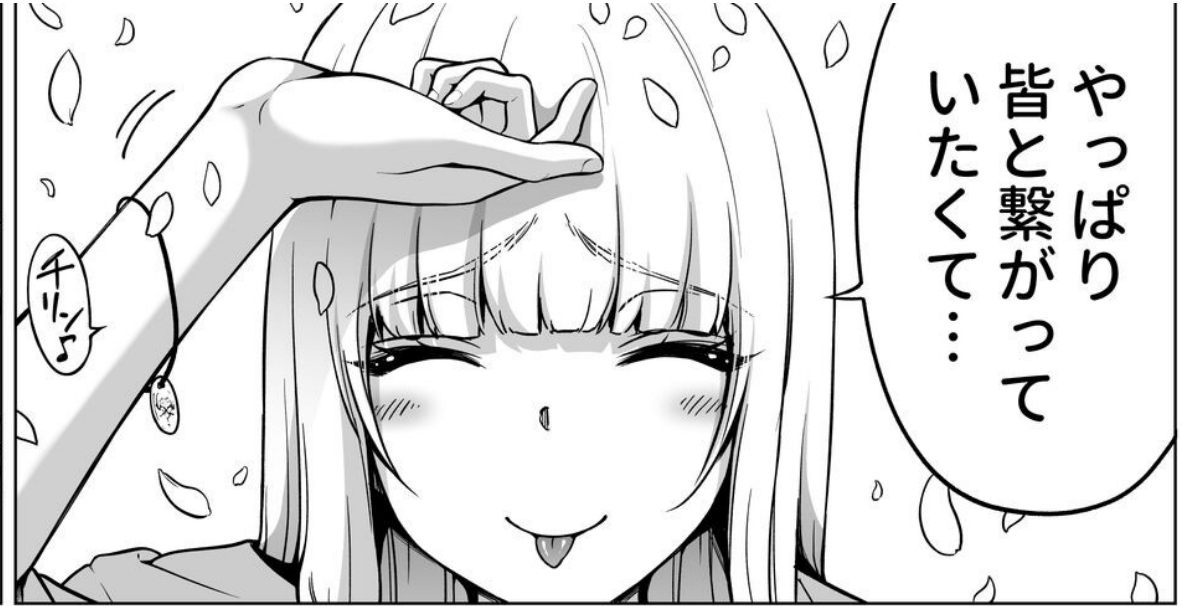
何か私も
来れちゃった
みたいですよ♡

じゃなくて...!
アンタあのお守り
持っていないのに...

えーと...

実は...あの後
私こっそり
探して拾って
たんです...





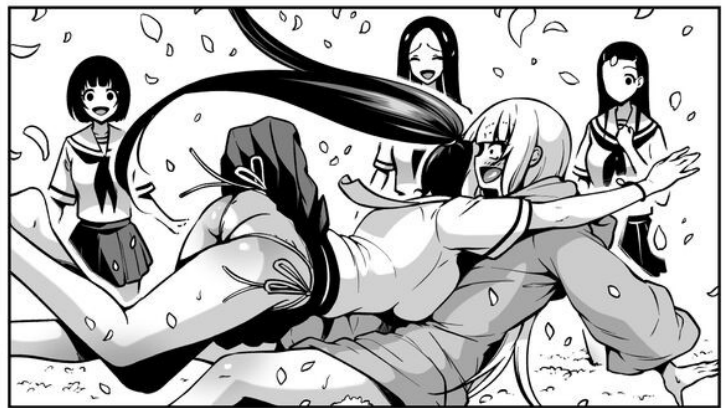
やっぱり
皆と繋がって
いたくて…

キラッ



そう
言えば…!

ってか七夏
陽の光
平気なの!?



好き
なんです!!

ニーコが
先生の事
好きなんです!

バーン!!



半年後

キーッ
コーン

カーン

ひぐらし
日夜先生って
独身ですよね!?

ですよね!?



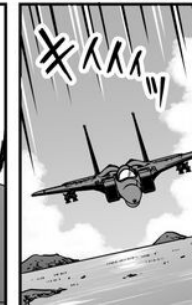
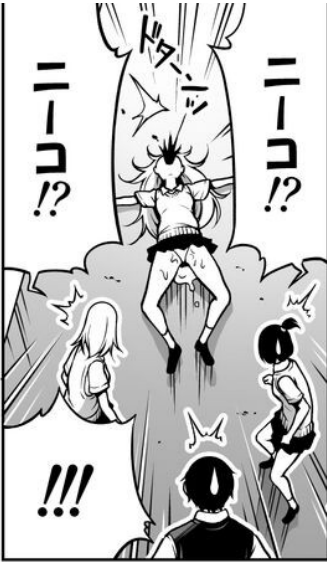
いや…私
嫁さんが…

ええっ!?
ひぐちち指輪
してない
じゃん!

じゃん!!

えーと
ですね…

へっ!?



あ と が き

この度は『七夏の楽園⑧最終話(田舎の学校で美少女ハーレム)』
『七夏の楽園編』をお買い上げ頂きありがとうございます！
赤月みゅうとです(*‘▽‘)

七夏最終巻のペン入れ終わったああああああつ!!ってな感じで！長い長い
『七夏の楽園』シリーズのペン入れがひと段落して、思わず<あとがき>を書き始めて
しまっている自分です(笑)
思い返せば『七夏の楽園①巻』が2021年6月に発売しているのもう3年…。もしくは
まだ3年…。長かったような短かったような。ネームはそれ以前から完成していたので
その状態で原稿を書き続けてここまで来たのはやはり長い道のりだった気がしますね(^^)

さてさて『七夏の楽園』シリーズ最後まで読んで頂いていかがだったでしょうか？当初は
商業誌用の単発ネタとしてプロットだけ存在したのですがネタとして弱く、暫くお蔵入り
していたこの作品。同人誌の世界に飛び込んでネームを描いていたら思いのほかお話が盛
り上がって商業単行本で言うと2冊分のボリューム、計8巻にまでなっていました。
この作品は昔ながらの赤月作品の色が強い最後の作品になるかなと思います。エロに特化
したシチュエーションではないし企画も分かり辛い。売れ筋ではないのでよくここまで読ん
でいただけたなと思います。おかげで最後まで続けることができ、このまま何事もなけれ
ば無事発売までこぎつけるでしょう。わ～い(^^)

そういらりで作ったので思い入れも強くあって、エロ漫画にも関わらず色々な兵器や
バイオレンスなシーンなど描けたのはとても楽しく幸せな体験でした。大変なのはアシ
スタントさんだったかもですが(笑)アシスタントさんありがとうございました。
この後は残すは短編小冊子2冊！『七夏編』と『子子子』さん編ですね。これを描いて
ひとまず『七夏の楽園』シリーズは幕を閉じます。紙の本に関してははですが、いい感じで
進捗が進めば次に描く『サキュバス3巻』を夏コミで配布する時におまけとして付けら
れればいいなと思っております。間に合うかな？

あの世とこの世の狭間で出会った主人公達と七娘は無事現実世界に戻ってきて、この先も
幸せに暮らすでしょう。実際お嫁さんが7人もいたら大変な事になりそうですが(笑)
漫画だからハーレムエンドもありですよ(*‘▽‘)

正直一話を描き始めた時最後までネームがある状態だったので、たまに体調が悪くなったり
した時などは『七夏の楽園』を最後まで描き切っていないのに死ねない…。と頭をよぎったり
するくらいこの作品はちゃんと最後まで描き切りたかった作品です(笑)

『サキュバス』シリーズとかは正直ラストまでのお話を考えてる作品ではないので、その分
気楽ではありますね(^^)

この後の予定は『サキュバス3巻』『サキュバス4巻』と続いてその後は何か単発の作品か
新しいシリーズの一作目を試してみるか、どうしようかな～と悩んでいる最中です。ペン
入れ終わったばかりでまだ完成もしてないのに気が早いですが(笑)
何事もなく無事に完成しますように…！(;’▽’)

とにもかくにもそんなこんなで！最後まで『七夏の楽園』シリーズに付き合っ読んで
くれた読者の方々！アシスタントさん、手伝っていただいた様々な方に感謝です！
ほんつつつとうにありがとうございました！！m(_)_m！！
七夏はこれで完結ですが赤月みゅうとは引き続きバンバン作品を制作していきますので
もしよろしければ引き続きよろしくお願い致します！！次の作品でお会いしましょう～
赤月みゅうとでした！ see you～ (^^)ノシ～

奥付

ななか 七夏の楽園 ⑧(最終巻)

(田舎の学校で美少女ハーレム♡)

～七夏の楽園 編～

発行：赤月屋

著者：赤月みゅうと

©Myuuto Akatuki 2024

©Akatukiya 2024

発行日：2024.8.12

印刷： SUN GROUP
<http://www.sungroup.co.jp/>

twitter:@myuuto_akatuki

連絡：asupara1367@gmail.com



